

第13回世界スカウトムート派遣

派遣員募集要項（更新版）

（平成21年9月に発表された追加情報による更新）

世界スカウトムートは18歳から26歳までのローバースカウト部門を対象とした世界スカウト機構が主催するスカウト行事であり、4年に一回開催される。

今回で第13回を迎える世界スカウトムートでは、大会会場の内外で行われるローバースカウト年代にふさわしいプログラムを体験し、日常のスカウト活動を通じて体得した知識・技能・精神を一層高めると共に、世界各国から参加する各国ローバースカウトとの交歓により、国際協力への意識・国際理解と友情を深める。

名 称 第13回世界スカウトムート派遣

期 間 平成22年7月24日（土）～8月10日（火） 18日間（予定）
（大会期間は平成22年7月27日（火）～8月7日（土））

場 所 ケニア共和国 ナイロビおよび4つの周辺都市
（主会場／活動基地）ナイロビ
（活動基地）ニエリ、シアヤ、マチャコス、モンバサ



人 員 ローバースカウト10人・指導者2人 派遣団長 1人 合計13人
これに国際サービスチーム員（IST）が若干名加わる。

経 費 （1）派遣経費は1人あたり約36万円が見込まれる。（ISTは約1万円の減額の見込み）
（2）上記予算は、ナイロビまでの往復航空運賃25万円（平成21年7月の同時期で正規割引運賃）、大会登録費600アメリカドル（平成21年5月20日現在約6万円）・ケニア国内諸経費・服装・備品・準備訓練・派遣団装備品、報告書作成に要する経費であり、派遣期間中の小遣いは含まない。これらは個人の追加負担となる。
（3）最終的な参加者負担金額は、派遣団編成後に決定する。

日 程（案）（今後変更される可能性がある）

平成22年7月24日（土）ボーイスカウト会館に集合、準備訓練、派遣団結団式、壮行会
（国際サービスチーム員は、参加隊より2日早く7月22日に集合し、2泊3日間の出発直前準備訓練を行い、7月24日に空路ナイロビに向かい、現地でIST訓練を受ける）

7月26日（月）羽田空港から関西空港経由空路ナイロビへ
ナイロビ到着後、大会主会場へ移動し、設営を行う。

7月27日（火）登録手続きを行う。大会開会式

7月28日（水）ケニア内の5つの活動基地へ移動

7月29日（木）活動基地を拠点として活動を行う（8月1日まで）

8月 2日（月）主会場に移動

8月 3日（火）主会場でのプログラム（8月6日まで）

8月 6日（金）大会閉会式

8月 7日（土）参加者退場日、ナイロビ市内へ移動し、市内見学、ホテルへ宿泊

8月 8日（日）ナイロビ空港へ移動し、空路関西空港へ（8月10日帰国）

8月10日（火）羽田空港で解団式

応募資格：応募者は、次の各項を満たしていること。

＜ローバースカウト＞（ 下線部が更新されたもの）

（1）昭和59年（1984年）7月27日以降、平成4年（1992年）7月27日以前に生まれたローバースカウトまたは同年代の指導者

（2）平成20年度以降継続して登録をしている者

- (3) スカウト運動に積極的に参加しており、帰国後も積極的に参加する者
- (4) 日常会話程度以上の英語または仏語の会話能力がある者
- (5) 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力がある者
- (6) 日本のローバースカウトを代表する派遣団員として責任ある行動のとれる者

<指導者>

- (1) 昭和59年(1984年)7月26日以前に生まれた指導者
- (2) 平成20年度から継続して登録があり、応募時点でウッドバッジ研修所(ローバースカウト課程が望ましい)を修了している者
- (3) 日常会話程度以上の英語または仏語の会話能力がある者
- (4) 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力がある者
- (5) 派遣指導者としての役務を果たし、またローバースカウトを支援するに適した経験と資質を有する者

<国際サービスチーム員(I S T)>

- (1) 昭和59年(1984年)7月26日以前に生まれた指導者(英語またはフランス語で業務ができる者)
- (2) 平成20年度(2008年度)から継続して登録があり、応募時点でウッドバッジ研修所修了以上の指導者研修歴を持つ者 <ただし、特技(医務、通訳等)により応募するときは、特に認められればウッドバッジ研修所修了を必要としない>
- (3) 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力があり、国際サービスチーム員としての業務を担当するに適した語学力・技能・経験と人柄を有する者

参加申し込み(____下線部が更新されたもの)

- (1) 上記の資格を有する参加希望者は必要書類を整え、所属団・地区の推薦(ローバースカウトは所属隊の推薦も必要)をうけ、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込む。
- (2) 県連盟は、申込者を選考し、適格者を日本連盟に推薦する。
2人以上を推薦するときは、県連盟推薦順位をつける。
- (3) 県連盟から日本連盟への申し込みは、次の必要書類を添え平成22年2月25日(土)までに行う。

提出書類

- (1) 海外派遣参加申込書(スカウト・指導者別の所定の用紙) 1通
- (2) 海外派遣参加健康調査書(所定の用紙) 1通

選考方法

ローバースカウト・指導者・I S Tともに、書類選考および所属県連盟と日本連盟の面接選考を行う。
県連盟から日本連盟への推薦には「県連盟面接結果通知書」を添付すること。

申込期日及びその他の期日(____下線部が更新されたもの)

県連盟への申し込み	平成22年	月	日	()	県連盟の定める日
日本連盟への推薦	平成22年		<u>2月25日(土)</u>		
日本連盟の選考	平成22年		<u>3月14日(日)</u>	(予定)	
派遣員の内定	平成22年		<u>3月下旬</u>		

派遣準備訓練

派遣員として内定後、出発直前準備訓練に全期間参加することで、結団式において日本連盟より派遣員として任命される。

その他

- (1) 女子スカウトの参加
女子スカウトの参加については、女性指導者(ウッドバッジ研修所修了者)の引率が必要となる。
- (2) 派遣の延期または中止
以下のような場合には、当該派遣が中止または延期されることがある。
 - ・ 主催者による中止や延期の判断があった場合
 - ・ 指導者またはスカウトの応募がなかった場合
 - ・ 渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等があった場合
 - ・ 同、SARS・新型インフルエンザ等の感染症情報の発出等があった場合
 - ・ その他、派遣実施に支障があると判断された場合

以上